会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 令和4年度職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進事業（２）教職員の資質能力向上の推進②教職員研修プログラムの構築 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第2回ICT活用WG |
| 開催日時 | 令和4年8月29日（月）　14時00分～16時00分 |
| 場所 | オンライン開催 |
| 出席者 | 事業責任者：高岡　信吾　　　　　　　　　　　　　　　　計1名委　　　員：岩﨑　千鶴、長瀬　あゆみ猪俣　昇、合田　美子、瀬戸　直貴、中田　明子　　　　　　　　　　計6名請負業者　：飯塚　正成　　　　　　　　　　　　　　　　計1名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合計8名 |
| 議題等 | 〇令和3年度ヒアリング結果のプログラム開発・配布資料について皆さんから意見を頂戴したいのですがいかがでしょう？（猪俣）・昨年度事前研修を3時間程度実施し、受講した教員からは負担が大きかったと聞いているがこの点についてはどうか？（高岡）・確かに事前学習のボリュームや提出資料等が多いため、教員の負担が大きかった。（岩﨑）・私が担当する部分は、コミュニケーション部分が多いので、本来は対面にてグループワーク等で実施する場が必要となる。（中田）・私が講師を担当した時には、事後の提出資料を評価して、受講者にフィードバックしていたが、その点については対応できるのか？（合田）・事後のフィードバックについては、何らかのアセスメントを提出するよりも、講師とのミーティング形式で実施することはどうか？その方が実践的だし、講師の負担も少なく感じる。（高岡）・検証日程は、事後のフィードバックを考えると、11月頃までに実施しないと、学校側の授業が1月頃には終わってしまため、事後の提出物の作成が困難。（岩﨑）・個別のフィードバックや対面でのフィードバックなどを考えると、研修に人数制限を設ける必要がある気がするが、、、。（猪俣）・10人程度が限界かもしれません。（中田）・今回は検証ということもあり、人数を制限し研修プログラムの質を高めることが重要と考えたほうがいい気がする。しかし、委託事業終了後に継続的に実施する体制等を考えると経営的に採算が合うのかが心配。（高岡）・事前授業と事後授業の負担を軽くし、対面で実施する時の時間を増やしていく方向はどうか（瀨戸）・このプログラムは、学んだことを実践することに意義があると考える。従って対面の研修を手取り足取り行うよりは、セミナーの内容をヒントとして各人が授業を設計する時に学びなおしができるような感じをイメージしている。（猪俣）・みなさん、沢山の意見をありがとうございます。本日の皆様方の意見を踏まえ次回の委員会までに再度検討し、プログラム案を作成したいと思います。（猪俣）〇令和4年度検証スケジュールについて・計画は、対面4会場、オンライン１会場を想定している。また、実施に当たっては、1会場につき2名程度人員を派遣するように予算を計上している。（飯塚）・熊谷での実施は、10月14日（金）13:00～17:00にしていただけるとありがたいです。（長瀬）・10月14日については、講師の手配がつくと思うので、この日程で実施することを考えている。（猪俣）・この日については、高岡、岡村、飯塚は、他の文部科学省事業ですでに予定があるため、参加することは出来ないが、講師の調整がつくなら実施してほしい。（高岡）・岡山でも、この研修を是非実施したいと思っている。日程的には10月5、6、7日あたりが望ましい。（岩﨑）・７日は、既に他の事業で高岡、岡村、飯塚が他の事業の予定があるために参加できない。（高岡）・当校としても、6日の木曜日に実施できるとありがたい。（岩﨑）・岡山の検証が最初の検証となるため、講師の日程が合えば6日に検証を実施し、検証終了後に委員会を行いたい。（猪俣）・了解した。こちらとしては準備を進めておく、講師の日程については、猪俣さんの方で調整をお願いします。（高岡）・オンライン形式のセミナーを実施する必要はあるか？（猪俣）・オンラインを実施することによって、研修を紹介する効果等が望めると思うので、出来れば実施してほしい。（飯塚）・他の会場は、どこで実施することか？（猪俣）・当校での実施をお願いしたい。ただ、岡村が12月末頃の実施を想定しているので調整が必要である。（沖）・それ以外の地域としては、新潟と盛岡が当初の想定であった。（飯塚）・では、盛岡と新潟いずれかで対面実施することにして、次回までに調整しましょう。（猪俣）・今回は、コロナの影響もあり急遽オンラインに切り替えた先生も多いと聞いています。現状はキャンセル費を自己負担していただくしかない状況です。次回からは、コロナやその他いろいろな状況を鑑みて委員会の設計をしていきたいと思います。（猪俣）〇次回のICT活用WGのスケジュール　10月6日17：00～18：00　岡山を候補日とし、確認 |
| 配布資料 | ・第2回WG資料 |

以上